

## 医学生のための緩和ケア病棟研修(医学生対象)

### 【研修の概要】

近年、緩和医療の概念は末期の進行疾患のみが対象ではなく、積極的治療期間にこそ、緩和ケア（サポートティブケア）を提供すべきであるという方向へ変化しています。当院緩和ケア内科では、緩和ケア病棟における終末期医療の提供のみならず、がん診断直後の心のケア・根治術後の疼痛管理・化学療法中の支持療法提供など、積極的がん治療を **Support** する緩和医療を提供しております。また、「麻酔科専門医ならでは」の治療として、超音波ガイド下神経ブロックや神経破壊術、超音波ガイド下中心静脈穿刺なども積極的に行っています。

### 【対象】

医学部学生（学年は問わない）

### 【研修期間】

半日～1週間（希望により短縮・延長可能）

### 【一般目標】

生命を脅かす疾患に罹患している患者や、その家族に対して提供される緩和ケア・緩和医療を理解する。

### 【行動目標】

1. 一般病棟で提供される緩和ケア・緩和医療領域の標準的な診断治療についての知識を得る。
2. 緩和ケア病棟で提供される緩和ケア・緩和医療の標準的な診断治療についての知識を得る。

**【主な研修内容】**

毎日：緩和ケア病棟カンファレンス・緩和ケア病棟回診・緩和ケア病棟入院判定外来を見学

毎週火曜：緩和ケアチーム回診を見学

毎週水曜：緩和ケア病棟多職種合同カンファレンスを見学

第 1・3 火曜：緩和ケアチーム多職種合同カンファレンスを見学

**【研修指導医】高橋正裕（緩和ケア内科 部長）**

1998 年 奈良県立医科大学医学部医学科卒

2004 年 奈良県立医科大学大学院医学研究科卒（薬理学）

2005 年 奈良県立医科大学 麻酔科学教室 助教

2010 年 奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター 講師

2012 年 現職

医学博士（奈良県立医科大学薬理学教室）

日本緩和医療学会専門医・指導医

日本麻酔科学会専門医・指導医

がん治療認定医

認知症サポート医

麻酔科標榜医